



令和6年度活動報告

- ① 教育懇談会の開催 11月21日
テーマ「山名氏と上灘」
講師 根鈴 輝雄氏 倉吉市立博物館長 (25名)
- ② 地域ぐるみによる小・中学生の健全育成
○東中学校(上灘地区)保護者教育懇談会 6月
・うわなだ桜まつりへの協力と参加 3・4月
万燈設置・撤去作業にPTA・生徒が参加 (236名)
○上灘地区社会福祉協議会との共催事業
- ③ 上灘地区青少年健全育成協議会との共催事業
・自然を楽しむ会(69名)・上灘地区青少年スキー教室(33名)
- ④ 教育諸条件の整備 ・花壇整備 ・花の苗 11月
- ⑤ 関係諸団体との連携
うわなだ未来塾の実施 11月16日
- ⑥ 上灘小学校応援隊の充実について 58名
- ⑦ 子どもたちを守る活動への協力 ・地域安全パトロール
・うわなだ110番 協力店募集 ・ステッカー配布
- ⑧ 会報第35号の発行 3月
- ⑨ その他 通学路の除雪など 1月

上灘小学校のめざすもの

上灘小学校長 河村和仁

上灘小学校の今年度の取り組みについて紹介します。

1「学びの力づくり」学校での学びが将来につながることを



実感できるよう「なぜ、学ぶのか」「学んだことで何ができるようになるか」を大切に、主体的な学習に近づいた。

2「豊かな心づくり」自分で納得し考え行動し、良いことは褒め叱る時には理由を伝えるようにした。また、代表児童で廊下歩行や言葉遣いを議題として話し合い、そのための計画を立てて実行した。「自分たちが学校をつくる」校風ができた。

3「体・健康づくり」「くつそろえ」「廊下歩行」「傘の整頓」をとおして人(相手)や物を大切にすること、それが他の言動にも広がるよう伝え、習慣化してきた。

4「地域とともにある学校づくり」PTA、地域学校委員会、上灘コミセン、民生児童委員と連し、「もちつき交流会」「昔遊び交流会」を復活し、地域の人・もの・ことにふれることで人の温かさにふれ、地域への愛着が育まれた。

この一年間、成長した姿も見られるが、まだ道半ば。あいさつが必要であり、更に子どもたち一人一人や集団を高めたい。

今後も皆様のお力添えを何卒よろしく願いいたします。

ふるさと「上灘」に対する愛着と誇りを

上灘地区教育振興会 会長 福井伸一郎

上灘地区教育振興会の目的は、上灘地区の教育の充実・振興です。そのために、上灘地区の自治公民館や上灘コミュニティセンター、学校、PTA、青少協などそれぞれの団体・組織と連携協力することが大切です。

本年度、コロナ禍で中止していた「もちつき福祉交流会」が復活しました。具だくさんの豚汁もあります。5年ぶりの事業なので運営の仕方や臼や杵の状況の確認など手間取りました。餅つき・手こねをする子どもたちのいきいきとした表情。3年生のお礼の演奏に参加した約50名のお年寄りの笑顔。こうした行事を通して様々な体験を積み重ねることが大切だと改めて思います。

東中学校のめざすもの

倉吉東中学校長 定常博文

東中学校の校訓は、「躍進～自学・自主・共生～」です。生徒が自ら学び協力して成長する姿を表します。教育目標を

- ①「自らの夢の実現に向かって主体的に学ぶ生徒の育成」
- ②「他者と協働や対話を通して課題を解決できる生徒の育成」
- ③「学んだことを基により良い生活(学校・地域)を創造できる生徒の育成」とし、生徒の社会的自立を目指すとともに、ボランティア活動など地域の次世代育成に参画していきます。

生徒を取り巻く我々大人が、子どもたちを中心にして、本気で関わっていく姿勢を示すことが大切です。将来が予測しにくい時代だからこそ、子どもたち一人一人がどんな自分になりたいのかをしっかりと考え、行動し、いろいろな人と繋がりながら、幸せな人生を送るよう見守ることが大切です。

東中教育へのご理解・ご協力をお願いします。 躍進！東中！

この1年を振り返って

倉吉東中PTA上灘小学校区支部会長 内海祐子

中学生恒例のうわなだ桜まつりの中学生焼きそばの出店は、子どもたちの素晴らしい焼きっぷりもあり、無事終わることができました。秋の地区運動会では、地域の方たちと一緒に担当業務をする子ども達の姿は微笑ましく、やさしく接する地域の皆様の気持ちがとてもありがたかったです。

また、コロナ禍で中止となっていた教育懇談会を開催することができました。「つながっていますか？心のパイプ～親は子どもの応援団長！～」と題して、清元院住職井上英之氏から親・教師・ご住職として経験されたこと、感じたことをお話いただき、共感・反省しながら子どもたちと心のパイプを繋いでいけるよう成長を見守っていきたくて思いました。

地域の方々のご協力に感謝しつつ、ボランティア意欲にあふれる子どもの姿に感心しました。

令和6年度 教育振興会 教育懇談会 報告

11月21日(木)教育懇談会を開催しました。根鈴輝雄倉吉博物館長(昭和田在住)に「上灘と山名氏」の講演をしていただき、私たちのふるさとの歴史を学びました。

室町時代に、全国66国の内、11か国を領した山名氏。伯耆守を命ぜられた山名時氏は、田内城を築き伯耆国を治めた。オムロン工場の建設時に発掘調査をしたら、時氏の屋敷跡から多くの陶磁器が出て、値打ちのある天目茶碗も発掘された。

三明寺の山名寺の上には山名時氏の供養塔もある。

家来の小林修理亮は米田町に館を構えた。米田は「しょうれんじ」とも言っていたが、小林寺の音読みから来ている。このように上灘は山名氏と深い所縁がある。

長男の山名師義は打吹城を築城したが、兄弟で内部分裂し、惣領家は但馬に移った。但馬守山名宗全は、応仁の乱の西軍大将であるが、妻は東軍大将細川氏の娘である。親子兄弟が血で血を洗う戦国時代が始まり、伯耆国は尼子氏が侵攻した。

今に伝わる遺跡や伝説を大切に故郷の歴史を学びましょう。

うわなだ応援隊の活躍

「うわなだ応援隊」のおかげで学びの充実につながりました。

①かけ算九九の学習

11月16日の土曜授業、2年生がかけ算九九が正しく唱えられるか審査をしていただきました。子ども達は地域の方に九九を聞いてもらえることを励みに張り切って取り組みました。

②町探検の引率

生活科の学習で、地域のお店の仕事調べをしました。いくつかのグループに分かれてお店に訪問しますので、応援隊の皆さんに手伝ってもらい、安全に町探検を行うことができました。

現在、58名の方にご登録いただいています。目標は100人です。随時受け付けています。あなたの力を待っています。

「鳥取県立美術館を全国に発信しよう」学習

上灘小5年生が、以下の取り組みをしました。

○鳥取県立美術館の調査

職員の方から建物や特徴について説明を聞き、自分たちの目で館内の素晴らしさを感じ、お気に入りの場所を調査しました。

○パンフレット作成

タブレットを用いて美術館の魅力について、パンフレットの形にまとめ、それを美術館整備局の職員に見てもらいました。

○全国へ発送

完成したパンフレットを全国の美術館に送ります。住所検索や封筒の宛名書きなどみんなで分担、協力して発送準備を行い、各美術館へ送りました。

パンフレットを見た方が、全国各地からたくさん来館されることを願っています。



「自然を楽しむ会」「スキー教室」事業(活動)報告

上灘地区青少年健全育成協議会会長 山口大助

「われらわんぱく探検隊!アウトドアを楽しもう♪」(7月28日)

大山。絶好の活動日和、午前は野外炊飯、午後は谷川探検(沢登り)。野外炊飯では、8つの班でピザづくり。食材を切る係、薪を割って火をおこす係、食器を並べて配膳する係など高学年のリードでスムーズに準備完了。薪割り・火をおこしなど悪戦苦闘しながらも大人に助言をもらい、普段の生活では経験できない貴重な体験が出来た。お楽しみの谷川探検、うだるような暑さのなか冷たい川の中を服が濡れることお構いなし。足下の悪さに慣れず恐る恐る進む子、川の中の石に足を取られ転んだりする子。

ずぶ濡れになりながら泳いでいる子、はじける笑顔がいっぱい(笑)

「スキー教室」(2月9日) 恩原高原スキー場。十分な積雪とパウダースノーの中、思い思いにスキーを楽しむ。午前は初めて経験する子ども達もおり、上灘地区のボランティアさんに指導していただく。はじめは恐る恐る滑り転倒する子もいたが、午後からは1人でも滑れるほどに腕を上げる。存分にスキーを楽しんだ。

今回の夏・冬の活動を通し、大自然の中での遊びの楽しさや忍耐力を身につける事ができました。また、集団行動の中で親子や子ども達相互の連帯感も培うことが出来ました。ご協力ご支援いただいた役員、地域、各団体の皆様有り難うございました。



地域を再発見! 「うわなだ未来塾」

上灘コミュニティセンター 主事 山本 美保子

11月16日(土)8回目を迎えた「うわなだ未来塾〜クイズラリーで上灘探検しよう♪〜」を上灘小学校と連携し開催。

今年は、上灘小学校跡地と発祥の地でもある勝宿神社・県立厚生病院・今年開館の県立美術館を探検しました。勝宿神社で上灘小学校のできた経緯などを聞いた後、次は人気No.1の県立厚生病院です。ヘリポートから見る上灘地区は360度のパノラマ写真。大人気の手術室。手洗い体験では、様々な感染症が流行する中、手洗いチェッカーをを使うまくできていたのかを調査。きれいに洗っているつもりでもこんなにも汚れが!きちんと手洗いをする事の大切さが良く分かりました。

建物が完成した県立美術館では、展示される芸術品を想像しながらじっくり館内を見学しました。3階から見る大御堂廃寺跡。広々として、すごく大きい寺だったのだなあ。

ゴール地点の上灘コミュニティセンター。「うわなだ桜まつり・中学生コーナー」で作る“焼きそば”を地域の大人たちと一緒に焼いて食べました。外でみんなと一緒に焼く焼きそばの味は格別です♪

後日、「上灘」をテーマに川柳を作りました。川柳は、感動させられるものやクスッと微笑ましいものまで様々です。